

お知らせ

令和7年9月22日
総合政策局 統計分析課
分析活用班
担当：森田、戸崎（内線2142）
086-226-7258（班直通）

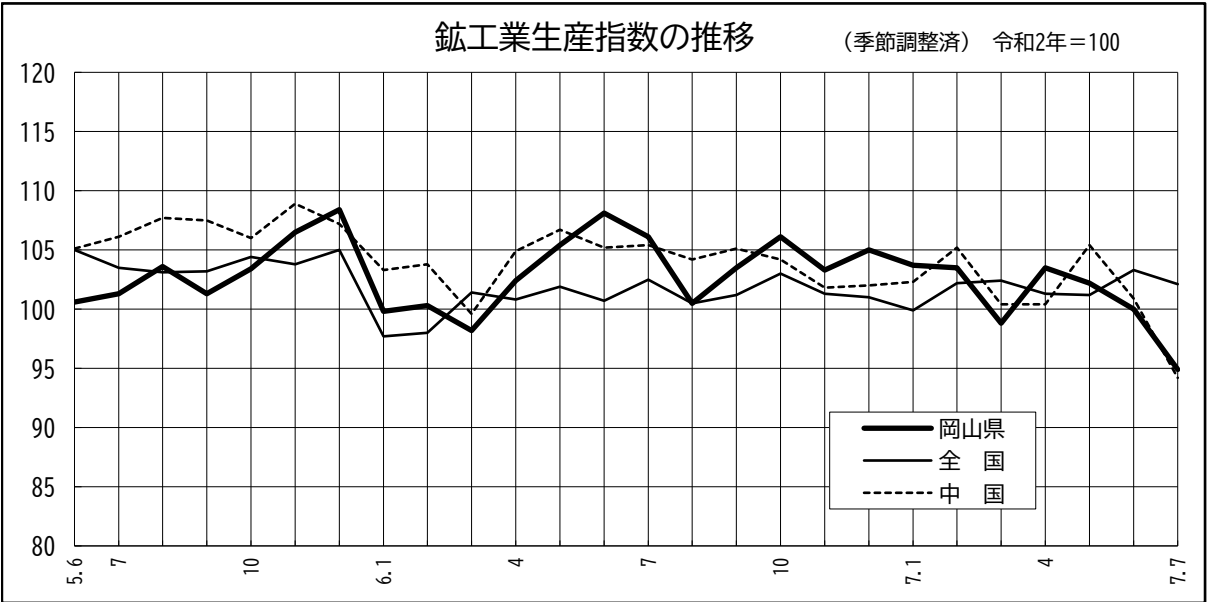
令和7年7月分
岡山県鉱工業生産・出荷・在庫指数〔速報〕
令和2年基準

－ 生産指数は94.9となり、3か月連続の低下（対前月比△5.1%） －
今月は、生産、出荷、在庫がいずれも低下した。
業種別生産を見ると、繊維工業、パルプ・紙・紙加工品工業、窯業・土石製品工業などが上昇し、汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、化学工業などが低下した。

鉱工業指数・増減率

区 分	生 産	出 荷	在 庫
季節調整済指数	(100.0)	(96.5)	(96.7)
岡山県	94.9	93.4	92.4
全 国	102.1	99.3	100.1
中国ブロック	94.2	92.9	94.6
前月比(%) 季節調整済指数	(△ 2.2)	(△ 0.4)	(△ 2.4)
岡山県	△ 5.1	△ 3.2	△ 4.4
全 国	△ 1.2	△ 2.1	0.9
中国ブロック	△ 6.6	△ 5.2	△ 7.9
前年同月比(%) 原指数	(△ 5.6)	(△ 8.4)	(△ 8.6)
岡山県	△ 10.6	△ 13.6	△ 10.5
全 国	△ 0.4	△ 1.7	△ 2.4
中国ブロック	△ 10.7	△ 9.0	△ 13.6

注：（ ）内は前月の確報値



令和7年7月の鉱工業活動動向

1 概 況

令和7年7月の鉱工業生産指数（令和2年=100、季節調整済）は94.9で、前月比5.1%低下した。

前月比では、生産、出荷、在庫がいずれも低下した。前年同月比では、生産、出荷、在庫がいずれも低下した。

業種別生産を見ると、前月比で上昇した業種は、繊維工業、パルプ・紙・紙加工品工業、窯業・土石製品工業など7業種で、低下した業種は、汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、化学工業など12業種となった。

2 上昇・低下に寄与した主な業種

（1）生産

（単位：％、ポイント）

上 昇	前月比	寄与度
繊維工業	2.4	0.07
パルプ・紙・紙加工品工業	2.9	0.06
窯業・土石製品工業	1.2	0.05
計7業種		

低 下	前月比	寄与度
汎用・生産用・業務用機械工業	△ 8.6	△ 1.44
輸送機械工業	△ 5.8	△ 0.97
化学工業	△ 6.7	△ 0.81
計12業種		

（2）出荷

上 昇	前月比	寄与度
石油・石炭製品工業	3.9	0.56
窯業・土石製品工業	6.8	0.18
鉄鋼業	1.1	0.16
計10業種		

低 下	前月比	寄与度
輸送機械工業	△ 6.8	△ 1.03
汎用・生産用・業務用機械工業	△ 8.4	△ 0.96
化学工業	△ 6.8	△ 0.85
計9業種		

（3）在庫

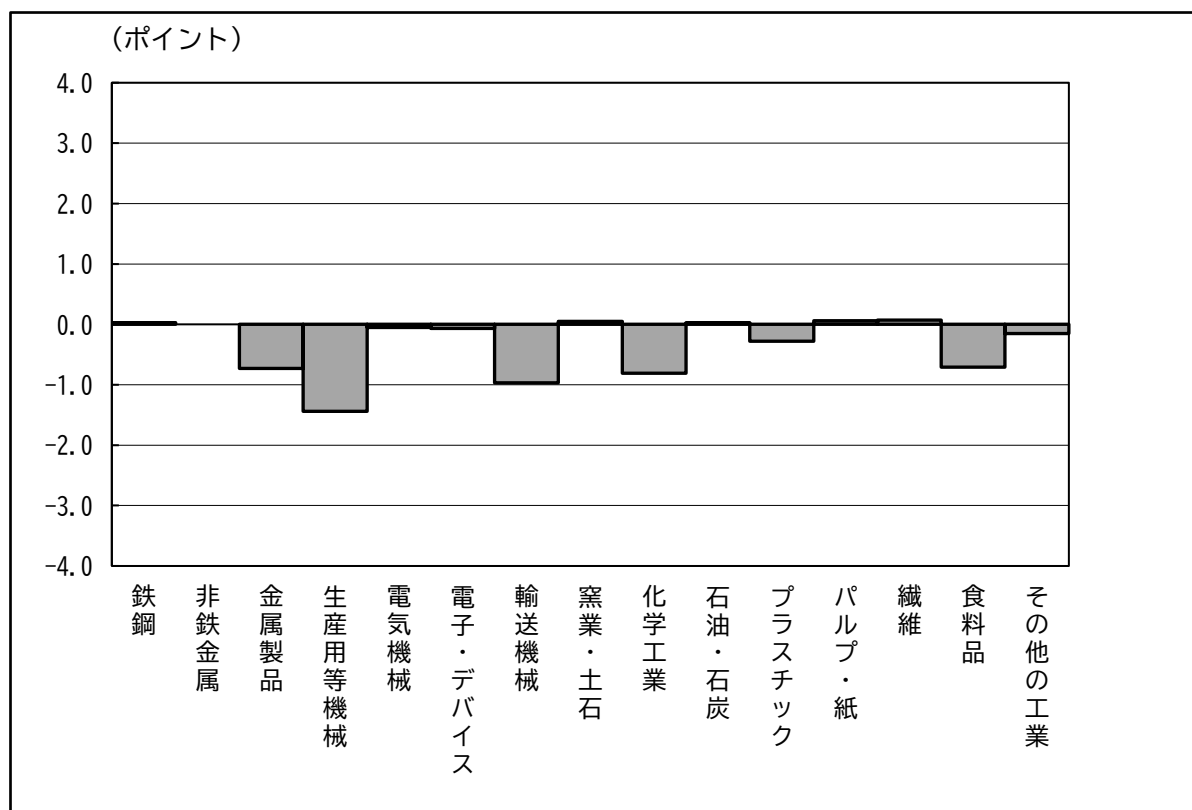
上 昇	前月比	寄与度
汎用・生産用・業務用機械工業	11.3	0.81
鉄鋼業	3.5	0.44
プラスチック製品工業	3.3	0.15
計7業種		

低 下	前月比	寄与度
化学工業	△ 9.6	△ 3.53
金属製品工業	△ 19.7	△ 1.11
繊維工業	△ 2.6	△ 0.15
計10業種		

3 生産増減に占める業種別割合

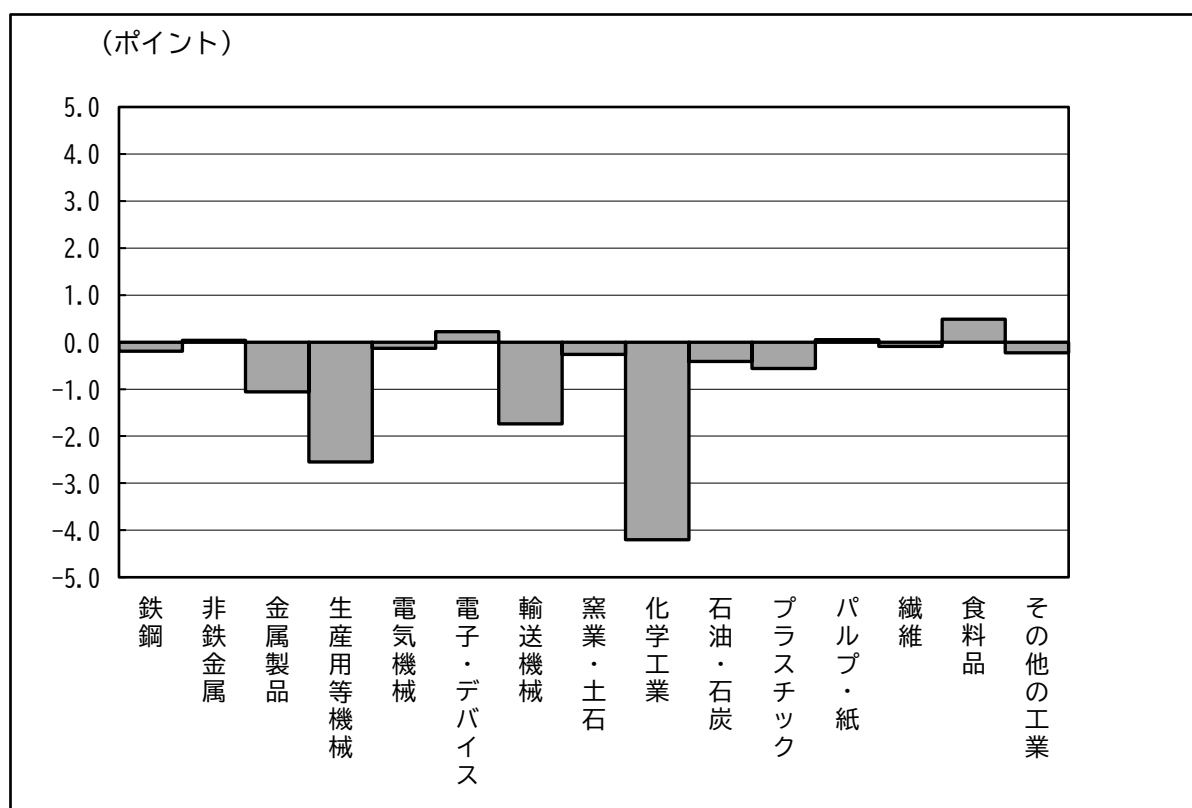
(1) 前月に対する寄与度グラフ

前月比 $\Delta 5.1\%$



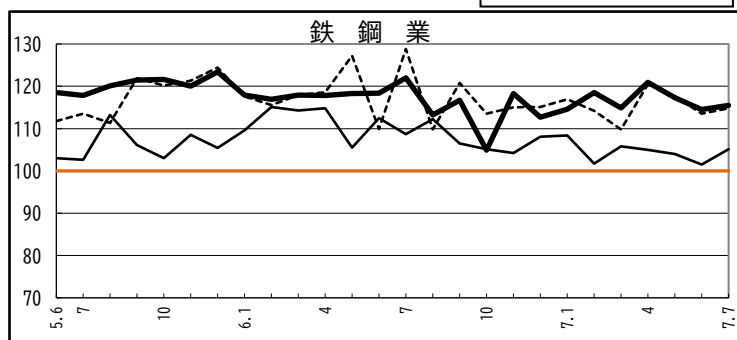
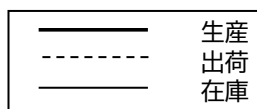
(2) 前年同月に対する寄与度グラフ

前年同月比 $\Delta 10.6\%$



4 生産の業種別動向

(1) 主要業種の生産動向

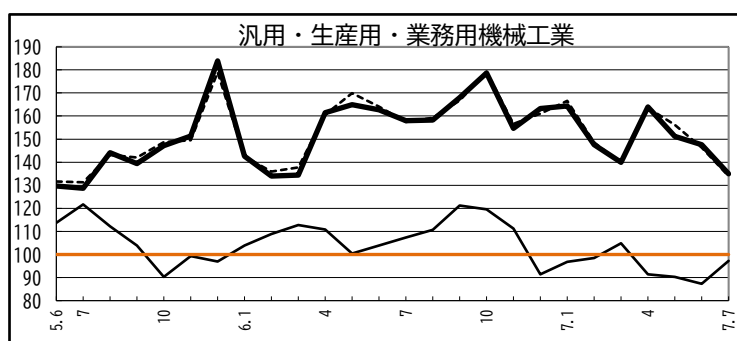


鉄鋼業

生産ウエイト=332.9

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月	比
114.5	115.5		0.9%

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月	比
124.4	117.8		△5.3%

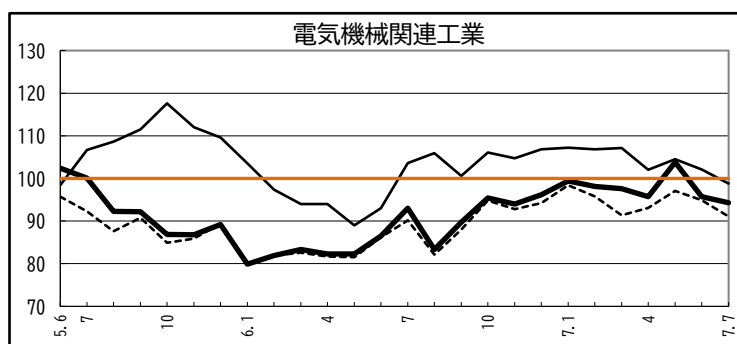


汎用・生産用・業務用機械工業

生産ウエイト=1,132.7

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月	比
147.6	134.9		△8.6%

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月	比
174.6	149.1		△14.6%

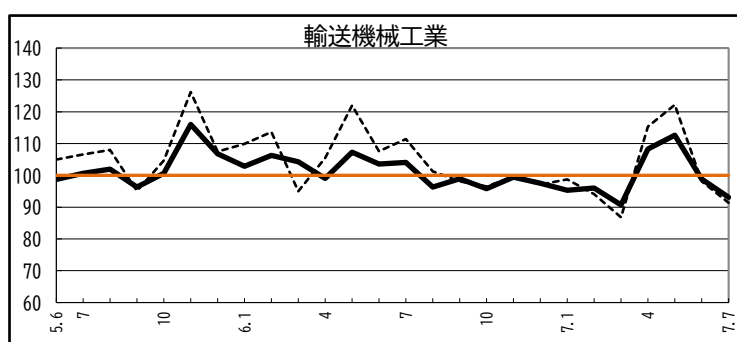


電気機械関連工業

生産ウエイト=750.2

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月	比
95.7	94.3		△1.5%

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月	比
98.0	99.4		1.4%

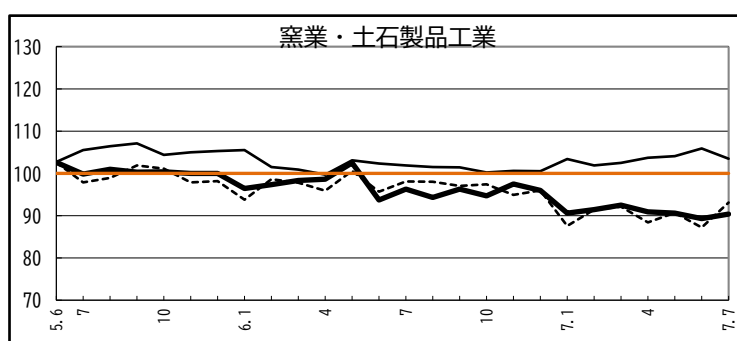


輸送機械工業

生産ウエイト=1,709.1

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月	比
98.8	93.1		△5.8%

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月	比
109.1	97.6		△10.5%

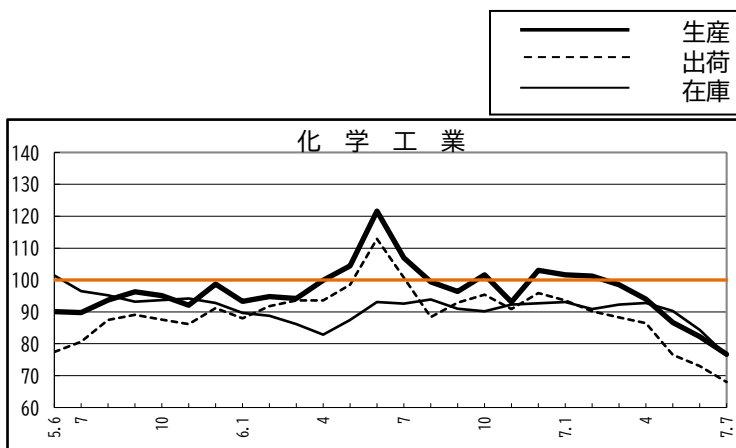


窯業・土石製品工業

生産ウエイト=484.9

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月	比
89.3	90.4		1.2%

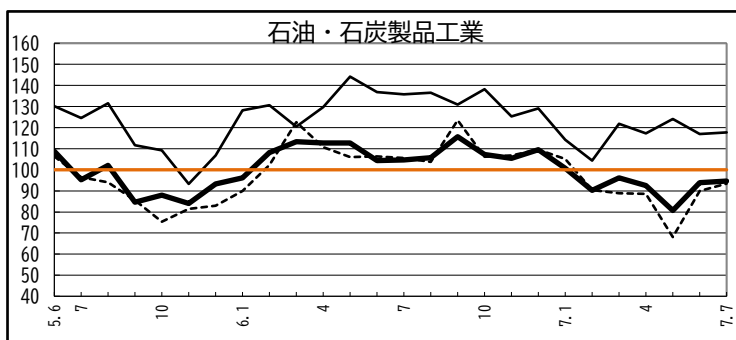
生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月	比
97.4	91.4		△6.2%



化学工業
生産ウエイト=1,476.8

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月 比	
82.2	76.7	△6.7%	

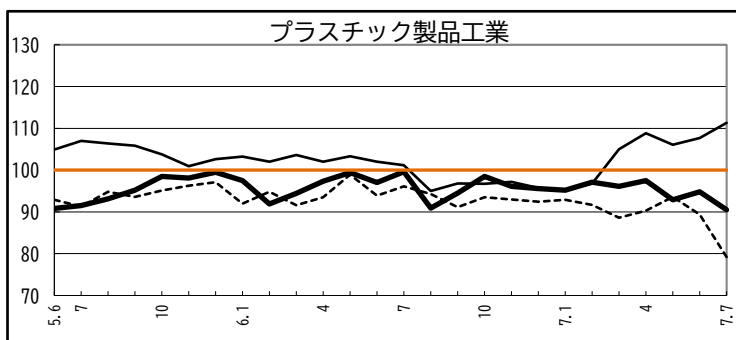
生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月比	
113.8	81.6	△28.3%	



石油・石炭製品工業
生産ウエイト=430.1

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月 比	
93.9	94.6	0.7%	

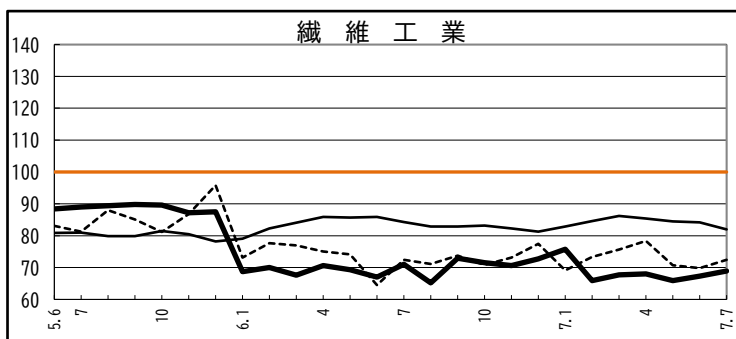
生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月比	
113.1	102.3	△9.5%	



プラスチック製品工業
生産ウエイト=646.6

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月 比	
94.8	90.5	△4.5%	

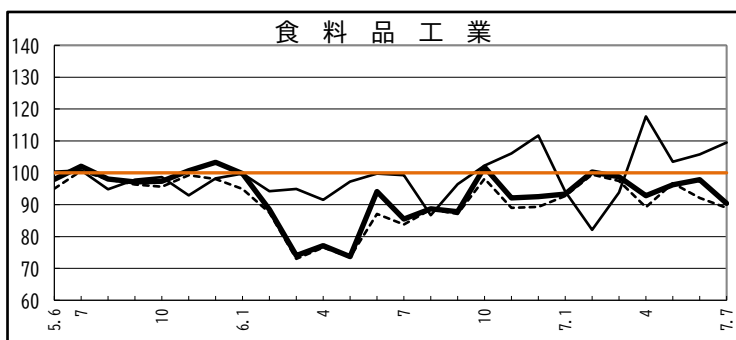
生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月比	
107.1	97.3	△9.2%	



繊維工業
生産ウエイト=444.3

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月 比	
67.3	68.9	2.4%	

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月比	
73.9	71.7	△3.0%	



食料品工業
生産ウエイト=956.8

生産 季節調整済指数			
前 月	当 月	前 月 比	
97.8	90.4	△7.6%	

生産 原指数			
前年同月	当 月	前年同月比	
101.1	106.9	5.7%	

(2) 業種分類生産指数

(令和2年=100)

業 種 分 類	原 指 数			季節調整済指数		
	令和6年 7月	令和7年 7月	前年 同月比 (%)	令和7年 6月	令和7年 7月	前月比 (%)
鉱 工 業	113.7	101.7	△ 10.6	r 100.0	94.9	△ 5.1
製 造 工 業	113.7	101.7	△ 10.6	r 100.0	94.9	△ 5.1
鉄鋼業	124.4	117.8	△ 5.3	114.5	115.5	0.9
非鉄金属工業	101.1	103.8	2.7	100.7	100.8	0.1
金属製品工業	111.2	91.2	△ 18.0	96.2	84.0	△ 12.7
汎用・生産用・業務用機械工業	174.6	149.1	△ 14.6	147.6	134.9	△ 8.6
汎用機械工業	x	x	x	x	x	x
生産用機械工業	104.6	99.8	△ 4.6	97.6	88.5	△ 9.3
業務用機械工業	x	x	x	x	x	x
電気機械関連工業	98.0	99.4	1.4	r 95.7	94.3	△ 1.5
電気機械工業	107.8	101.2	△ 6.1	r 100.9	98.6	△ 2.3
電子部品・デバイス工業	93.8	98.6	5.1	r 93.0	91.6	△ 1.5
輸送機械工業	109.1	97.6	△ 10.5	98.8	93.1	△ 5.8
窯業・土石製品工業	97.4	91.4	△ 6.2	89.3	90.4	1.2
化学工業	113.8	81.6	△ 28.3	82.2	76.7	△ 6.7
石油・石炭製品工業	113.1	102.3	△ 9.5	93.9	94.6	0.7
プラスチック製品工業	107.1	97.3	△ 9.2	r 94.8	90.5	△ 4.5
パルプ・紙・紙加工品工業	95.6	98.2	2.7	89.0	91.6	2.9
繊維工業	73.9	71.7	△ 3.0	67.3	68.9	2.4
食料品工業	101.1	106.9	5.7	97.8	90.4	△ 7.6
その他の工業	108.6	104.5	△ 3.8	101.2	98.9	△ 2.3
ゴム製品工業	127.6	125.6	△ 1.6	121.3	115.3	△ 4.9
印刷業	100.2	94.6	△ 5.6	94.9	91.3	△ 3.8
木材・木製品工業	99.7	98.8	△ 0.9	103.0	95.7	△ 7.1
その他製品工業	101.1	91.7	△ 9.3	83.1	83.0	△ 0.1
鉱 業	100.0	101.3	1.3	91.9	102.3	11.3

(3) 特掲業種分類生産指数

(令和2年=100)

特 掲 業 種 分 類	原 指 数			季節調整済指数		
	令和6年 7月	令和7年 7月	前年 同月比 (%)	令和7年 6月	令和7年 7月	前月比 (%)
農業用機械	108.6	103.2	△ 5.0	79.5	88.3	11.1
工作機械	93.3	104.8	12.3	124.5	105.4	△ 15.3
自動車工業	115.5	96.3	△ 16.6	100.9	91.9	△ 8.9
造船業	98.0	99.8	1.8	94.7	96.5	1.9
化学工業（除、医薬品）	93.4	59.1	△ 36.7	62.9	59.6	△ 5.2
繊維工業（衣服縫製）	81.5	79.6	△ 2.3	72.0	78.7	9.3

5 鉱工業指数の推移

(季節調整済 令和2年=100)

区 分		生 産		出 荷		在 庫	
		岡山県	全 国	岡山県	全 国	岡山県	全 国
令和2年	I 期	106.6	106.8	105.6	106.8	102.6	104.3
	Ⅱ	95.0	90.7	95.6	90.5	103.6	100.1
	Ⅲ	96.2	97.7	95.6	97.9	98.4	96.7
	Ⅳ	100.9	103.5	101.7	103.3	94.7	94.7
令和3年	I 期	104.9	106.3	102.7	106.3	95.2	94.0
	Ⅱ	100.3	107.5	96.3	107.3	91.0	95.4
	Ⅲ	101.0	103.3	100.8	101.3	93.4	97.5
	Ⅳ	98.7	104.6	99.4	102.7	96.4	100.5
令和4年	I 期	101.3	105.4	103.1	104.0	99.6	101.4
	Ⅱ	102.7	103.9	104.4	103.4	103.6	99.9
	Ⅲ	103.7	107.1	103.9	105.2	106.1	103.4
	Ⅳ	101.2	105.3	100.8	103.7	104.2	103.1
令和5年	I 期	100.4	103.5	101.0	102.7	105.5	103.6
	Ⅱ	101.1	104.8	100.4	103.9	105.5	105.5
	Ⅲ	102.1	103.3	100.1	103.0	100.4	103.6
	Ⅳ	106.1	104.4	102.8	103.6	101.0	102.7
令和6年	I 期	99.4	99.0	101.7	97.5	98.3	102.9
	Ⅱ	105.3	101.1	106.2	100.7	105.7	102.4
	Ⅲ	103.4	101.4	105.0	100.0	102.8	102.3
	Ⅳ	104.8	101.8	103.7	100.0	101.7	101.1
令和7年	I 期	102.0	101.5	99.9	99.9	100.8	102.1
	Ⅱ	r 101.9	101.9	r 98.4	101.1	r 96.7	99.2
	Ⅲ						
	Ⅳ						
令和6年	2月	100.3	98.0	102.9	96.1	100.5	102.3
	3月	98.2	101.4	102.2	100.0	98.3	102.9
	4月	102.4	100.8	104.0	99.7	98.2	102.4
	5月	105.4	101.9	107.4	102.8	100.2	102.7
	6月	108.1	100.7	107.1	99.5	105.7	102.4
	7月	106.1	102.5	108.1	101.0	103.2	102.5
	8月	100.5	100.5	101.1	99.1	103.2	102.1
	9月	103.5	101.2	105.7	99.9	102.8	102.3
	10月	106.1	103.0	105.0	101.1	102.0	102.2
	11月	103.3	101.3	102.9	99.5	102.0	101.4
	12月	105.0	101.0	103.1	99.5	101.7	101.1
	令和7年	1月	103.7	99.9	104.6	98.5	98.5
2月		103.5	102.2	100.0	101.5	97.2	100.9
3月		98.8	102.4	95.1	99.7	100.8	102.1
4月		103.5	101.3	101.9	99.8	100.5	101.3
5月		102.2	101.2	96.9	102.2	99.1	99.5
6月		r 100.0	103.3	r 96.5	101.4	r 96.7	99.2
7月		94.9	102.1	93.4	99.3	92.4	100.1

作 成 要 領

- 1 基準年次 令和2年=100
- 2 業種分類 原則として日本標準産業分類に基づいており、「飲料・たばこ・飼料製造業」は「食料品工業」に、「家具工業」は「その他製品工業」に組み替えています。
- 3 採用品目 生産指数は225品目(ただし、出荷指数は220品目、在庫指数は150品目)
- 4 算 式 ラスパイレス算式(基準時固定加重算術平均法)
- 5 ウエイト 基準年における、ある業種の鉱工業全体に対する基準額の構成比
- 6 寄 与 度 ある業種の増減が、全体をどれだけ増減させたかを表します。季節調整の関係で、上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きと一致しないことがあります。
- 7 資 料 生産・出荷・在庫数量は主として生産動態統計調査などの既存資料を利用し、既存資料のない35品目については、直接調査により資料を収集しました。
- 8 季節調整 季節調整方法は、生産・出荷についてはセンサス局法X-12-ARIMA、在庫についてはセンサス局法X-12-ARIMAの中のX-11デフォルトを使用しています。
- 9 符 号 令和7年7月分は速報値です。後日、訂正を行うことがあります。訂正を行ったものには「r」を付記しています。
「x」は1又は2の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため秘匿した箇所であり、3以上の事業所に関する数値であっても、1又は2の事業所の数値が前後の関係から判明する箇所も秘匿としています。
「-」は該当数値なし、「0」又は「0.0」は単位未満です。

この岡山県鉱工業生産・出荷・在庫指数についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒 700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

岡山県総合政策局統計分析課 分析活用班

T E L 086-226-7258 (直通)

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/15/>